

# IBM Multi-Factor Authentication for z/OS

---

## ハイライト

- RSA SecurID トークン (ハードウェア・ベースとソフトウェア・ベースを含む) をサポート
  - リソース・アクセス管理機能 (RACF) と緊密に統合でき、RACF データベースに保管されているすべての構成とプロビジョニング・データにより、新しい認証方式を容易にサポートできるアーキテクチャーを実現
- 

コンピューター・システムに対する攻撃は爆発的に増加しており、執拗(しつよう)で巧妙化しています。企業は、弱点や潜在的な攻撃ベクトルを生み出す原因となる、権限を持つ内部関係者による不正使用や構成の誤り、保守レベルの低下、権限付きコードの問題について懸念しています。

企業は、増え続ける厳格なコンプライアンスと規制要件に準拠する必要があります。しかし、査定者のスキルが不足していたり、IBM® z Systems の操作の習熟度が高くない場合もあるため、監査の難しさと費用の増加は深刻化しています。

パスワードは、ハッカーにとって比較的容易に悪用できる攻撃個所です。パスワードを使用するシステムをセキュアにするには、パスワード制御を適用し、ユーザーを教育する必要があります。しかし、ユーザーは、ありふれたパスワードを選び、パスワードを書き留め、パスワードを盗み出す可能性があるマルウェアを無意識にインストールしてしまう傾向があります。ユーザーに対する追加の認証要素を要求することで、企業は、システムの保証レベルを高める方法を探しています。

IBM Multi-Factor Authentication (MFA) for IBM z/OS は、ログオン・プロセス時に複数の認証要素で認証するようユーザーに要求することで、IBM z/OS システムの保証レベルを高めます。MFA on z/OS の主要サポート・コンポーネントは、IBM MFA for z/OS と RACFです。拡張されたRACFは、IBM MFA for z/OS をセキュリティー・サーバーで直接統合できるインフラストラクチャーを提供します。この MFA ソリューションは、どの特定の認証要素にも固定されていないため、極めて柔軟な設計となっています。新しい認証要素が利用できるようになると、RACF MFA インフラストラクチャーを変更する必要なく、MFA for z/OS に追加できます。

MFA for z/OS は、緊密に統合された柔軟なソリューションにより、基幹業務システムの保証レベルを高めます。MFA for z/OS と RACF は、選択された z/OS ユーザーに対して、次のような複数の認証要素を使用してログオンするよう要求することで、階層型の防衛体制を形成します。

- パスワードやセキュリティーの質問など、知っているもの
- ID バッジや暗号トークン装置など、持っているもの

万が一、いずれかの要素の情報が解明された場合でも、複数の認証要素を要求することによって、ユーザーのアカウント情報が漏えいすることはありません。



## IBM Systems Solution Brief

RACF MFA のサポートでは、RACF ユーザー関連コマンドの各種コンポーネントの拡張機能が導入されています。ユーザーの受け入れ可能な MFA トークンのプロビジョニングと定義が可能になり、MFA 用のコマンド拡張をサポートします。

- セキュリティー許可機能 (SAF) プログラミング・インターフェースの拡張機能により、ユーザー認証要求時にサポートされるトークンを指定できます。これにより、MFA を認識するアプリケーションは RACF パスワードやパスワード・フレーズに加えて要素を指定できるようになります。
- 特定のユーザーの認証プロセス時に使用される要素を追跡する、監査の拡張機能

MFA for z/OS と RACF は、ハードウェア・ベースとソフトウェア・ベースを含む RSA SecurID トークンをサポートします。SecurID トークンでのサポートは、ハードウェア・ベースまたはソフトウェア・ベースの RSA SecurID トークンで使用できるタイムベースのアルゴリズムを提供し、エンタープライズ・システムに対する強力な認証を実現します。

保護する必要があり、決して失敗してはならないワークロードをどこにデプロイしますか？ 世界最大規模の金融機関、政府機関、小売業の大半は、IBM z Systems を使用して、最も重要なワークロードを実行し、最も機密性の高いデータを保護します。

IBM z Systems は、デジタル・ビジネス向けに設計された極めてセキュアなサーバーであり、商用として最も信頼性が高いセキュア・サーバーの 1 つです。統合されたハードウェアとソフトウェアは、商用における高いレベルのデータ・セキュリティを実現します。サーバーとソフトウェアは共に、エンタープライズ・グレードのセキュリティ機能を組み込み、複雑な運用セキュリティ・プロセスの簡素化と改善を支援します。





## 詳細情報

IBM Multi-Factor Authentication for z/OS の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。 [ibm.com/systems/jp/z/solutions/security/](http://ibm.com/systems/jp/z/solutions/security/)



---

© Copyright IBM Corporation 2016

日本アイ・ピー・エム株式会社  
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan  
February 2016

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM z Systems、RACF および z/OS は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の掲載情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。



Please Recycle

---